



SUBARU労連 きずな

第77号

さあ笑顔で迎える春にしよう ～春の労使交渉始まる～



神奈川スバル支部 労使懇談会



スバル販労 中四国支部 労使懇談会



部労協 労使会議

2024年総合生活改善の取り組みは、2月中旬から本格的な交渉が始まりました。為替変動や原材料高騰等の影響を受ける中、経済の好循環を実現するために、前例に捉われない交渉を進めていきます。かつて”春闘”と広く謳われた春の交渉の意義や実現したいことについて、お伝えします。

総合生活改善の取り組み……………P2	国会見学・国政懇談会を開催……………P5
「いそぎき哲史」組織内推薦を決定……………P3	労連本部メンバー紹介……………P6・7
パネルディスカッション……………P4	自動車総連「積立年金」……………P8

2024 総合生活改善の取り組み

今、賃上げを求める声が上がっている背景

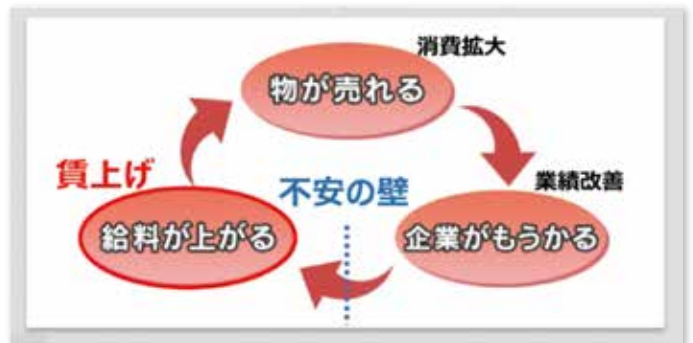
労働組合は、組合員の生活を守るため賃上げ交渉を行います。金銭的な豊かさは、人間らしく生活するために必要不可欠だという想いが土台にあります。物価が上がり実質賃金が継続して低下したから経営に要求するべきという職場の声も聴きますが、我々は短期的に考えることはしません。

政府、経営者、労働組合が実現したいのは、旺盛な需要に裏打ちされた”経済の好循環”です。物が売れて、企業がもうかった後、給与が上がらなければ、そのサイクルは途絶え、今まで通り、海外需要に依存するか、日本経済が低迷するかの二択です。

しかし、労使が協力して賃上げを実現し、国内消費が活発になれば、また賃上げができます。経営者にとって重い判断をする材料は、職場の声であり、”自分たちの会社は自分たちで守っていく”という姿勢が、生産性向上や子育て世代サポートといったプラスの循環を生み出すこととなります。

総合生活改善の取り組みは、政策観点や、適正取引視点を入れて多角的に取り組んでいきます。

図1 経済の好循環



取り組みを通して実現したいことは？ ～働く仲間の笑顔～

右表は、過去5か年の平均賃金の改善分を積み上げたグラフです。過去、SUBARU労連では11,862円(平均)の賃金改善がされました。今まさに、さらに大きな変化が押し寄せており、先が読めない不透明な状況が続いています。

自動車総連(業界)全体の2024年の総額要求が図3になります。昨年と比較して約35%、要求額が増額しています。

1年だけなら要求に答えられた会社も、継続して高い賃金改善を実現していくためには、企業体力の向上が不可欠です。

自分たちの給与を自分たちで稼ぎ出すために、「もっと稼いで、高い給与をもらおう」意欲を持ち、安全や品質の確保といった働き方の改善を実現していくことが、一人ひとりに求められています。

その先に、働いている仲間の笑顔につながる、SUBARU労連は考えます。

図2 過去5か年の平均賃金回答

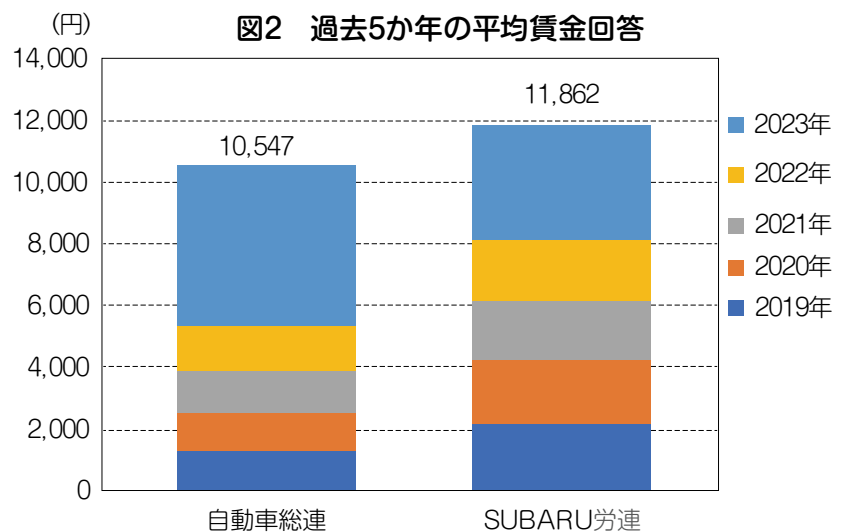
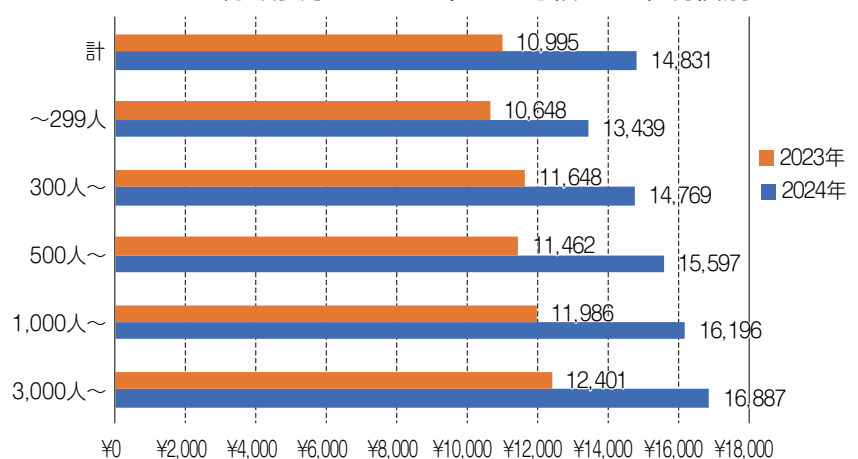


図3 総額要求 2023年との比較 企業規模別



『いそざき 哲史』 組織内推薦を決定！

2025年7月施行予定の第27回参議院選挙(比例代表)候補予定者として、「いそざき哲史」の組織内推薦をSUBARU労連内の全ての加盟単組支部で決定しました。

推薦決定を受けて

皆さまからの力強い推薦を頂き、誠にありがとうございます。

賃金が上がる経済環境の整備、自動車産業の100年に一度の大転換期への対応、第4次産業革命時代の働き方の変化、人口減少・人手不足への対応、社会保険制度の見直しなど、山積する課題に対して少しでも前進を図るべく、職場原点を基軸に引き続き全力で取り組んでまいります。



参議院議員 いそざき哲史

推薦決定されたけど…いそざき議員ってどんな人？

- ・1993年 日産自動車株式会社に入社 → 私達と同じ自動車産業で働いている人なんだね！
 - ・2005年 日産労連／日産労組常任委員 → 労働組合の役員をやっていた人なんだ！
- 国会議員ってなんだか遠い存在の人だと思ってたけど…私達と同じ産業で働いていて労働組合の役員も経験しているなんて親近感あって凄く身近な人かも。

身近な存在=自動車産業で働く私達の仲間の一人

<いそざき議員より>

『労働組合の取り組みを通じて真面目に地道に働く組合員がなかなか安心感を得られない現状をなんとかしたいという強い思いを仲間と共に実現していきたい。』

組合員の生活を第一に考えてくれる、まさに自動車産業で働く私達の頼もしい仲間ですね。



いそざき議員
プロフィール

国会議員として私達の為にどんな活動をしてきているの？



国会対策委員長として
岸田総理に
23兆円の緊急経済対策の申し入れ



ガソリン等の燃油価格引き下げ延長
電気料金値下げ
CEV補助金予算の増額



国会本会議にて代表質問
GX脱炭素電源法について
《脱炭素電源法とは？》
脱炭素電源の利用促進を図りつつ
電気の安定供給を確保するための
制度整備のこと。

ガソリン価格の引き下げ延長、電気料金の値下げなど自動車に関わること、生活に関わることに取り組んでいるんだ！

こんな政治家、信頼できる仲間に私達の未来を託したい。

ちなみに記事の中で多く使われている**オレンジ**は「いそざき議員」のカラーです。

いそざき議員とパネルディスカッションを開催

1月16日(火) 中央委員会後にパネルディスカッションを開催しました。



パネルディスカッションの様子



いそざき哲史議員

いそざき議員挨拶

○中央委員会での推薦決定について

- ・皆さまの様々なご意見ご要望に応え、応援してもらえるように取り組んでいきたい。

○賃金上がる経済環境をどう作っていくか

- ・賃金が上がって日本の景気も回復していく、景気が回復していくことにより企業が儲かる、企業が儲かれば開発などへの投資や人への投資に結びついていく。未来に向けて取り組みを進めていきたい。

○自動車産業で働いた経験を活かした活動

- ・カーボンニュートラルや自動運転など、世界に対し勝ち抜いていくためにも魅力ある商品を発信していくことが重要。産業に対して政府の支援も必要であり、働きかけをしていく。

自動車関係諸税の改革はなぜ進まないのか？

○道路を整備していくには財源が必要

- ・今の税体系は昭和20年代に出来上がっていた。戦後日本が復興していくうえで、自動車は贅沢品であった。贅沢品を買っている方に税を負担していただく。また、経済成長していくうえで道路などのインフラを整えていくことが必要であった。
- ・税金が過重になった背景は、高度経済成長期に自動車がどんどん売れるようになったため、もっと道路や高速道路が必要となり、更なる財源が必要になった。
- ・全国ですべての高速道路が完成出来ていないため、引き続きインフラ整備が必要、インフラ整備をするには財源が必要という構図を作られてなかなか変えることができなくなっている。

自動車税、重量税、ガソリン代は高いが、一般のユーザーは税金への意識が低い

○政治家は世論で動いている

- ・1年前に「走行距離課税」が話題となった。国会の予算委員会でも話があったが、財務大臣の記者会見で「走行距離課税は検討の要素としてある」という可能性を示唆したことにより、SNSでは「走行距離課税なんてとんでもない」という話が話題となり、その後すぐに引っ込めた。もし世の中が反応しなければ、税金を検討している人たちは、このままで大丈夫と思ったはず。まさに世論を見ていた。皆さんもSNS等で反応や世論喚起を行ってほしい。
- ・自動車の税金などはSNS等でかなり詳しく解説している人たちがいる。多くの人に理解してもらえるように活用してほしい。

政治とカネについて

○政治の何にお金がかかるのか

- ・政治活動で一番お金がかかるのは人件費です。我々組織内議員は全国比例なので東京に秘書が3人いる。
- ・しかし地元を持っている議員は地元で接点を作ることが重要なため、地元で事務所に構えている。地元で事務所を構えるとその事務所を守るために秘書を置くが、最低でも2~3人、多いところは5~10人となる。秘書1人数百万なので、10人だと数千万になる。秘書の人件費は我々議員が支払う。
- ・お金がある人は秘書をたくさん雇える。秘書がたくさんいると様々な活動ができる。いろんな活動ができると選挙で票が取れる。金を持っている人間が、選挙で有利になるという構図になっている。このことが現在の政治とカネの問題になっている。

SUBARU労連主催 国会見学・国政懇談会を開催

SUBARU労連では組織内議員の活動報告、意見交換等を通じて国政の状況や組織内議員の活躍を知るとともに政策制度課題に向けた改善の重要性を理解すること、また何よりも政治を身近に感じてもらうことを目的として国会見学・国政懇談会を昨年の12月に2回開催しました。



いそざき事務所訪問
いそざき議員から説明



はまぐち事務所訪問
参加者全員で撮影!



議員席に座り記念に
パシャリ!



国会見学 本会議場



国会見学 天皇陛下の御休所



国会議事堂を背景に参加者で記念撮影!



いそざき議員より
国政報告



いそざき議員へ直球質問



はまぐち議員
ホワイトボードを使って説明

12/19の開催はSUBARU労組7名、スバル販労8名、部労協7名、労連1名の計23名が参加しました。12/21の開催ではSIC労組6名、スバルロジスティクス労組8名、SUBARUテクノ労組1名、スバル販労2名、労連1名の計18名が参加しました。

議員事務所訪問から始まり、国会議事堂内の見学、組織内議員との懇談などを行いました。

いそざき哲史、はまぐち誠 両顧問議員からは活動報告を中心に政策制度課題の改善に向けた取り組みの重要性、国会の状況、法案の審議状況などを報告いただきました。

参加者からは子育てに関する質問や自動車整備士に関する質問があり、両顧問議員と活発な意見交換を実施することができました。

政治を身近に感じる、組織内議員（いそざき、はまぐち）と直接話せる絶好の機会です!労連としては一人でも多くの方に知ってもらい、理解してもらい活動をしていきたいと思います。参加希望の方はお近くの組合役員にお問い合わせ下さい。

◎労連主催の国会見学 今後の日程

3月19日(火)、4月23日(火)、5月21日(火)、6月14日(金) 時間は12:30~

SUBARU 労連 本部紹介

SUBARU労連本部は、定期大会で決定した運動方針の推進にあたり、現在、仮事務所の雄飛荘（株SUBARUの厚生施設）にて業務を行っています。

今回は労連本部で業務を行っているメンバーを紹介します。



質問

- ① 出身組織
- ② 労連本部歴
- ③ 主な業務
- ④ 趣味・特技
- ⑤ 今年挑戦したいこと

第30期運動方針

- ・いきいきと安心して働くことができる環境づくり
 - ・グループ全体の基盤強化につながる取り組み
 - ・魅力ある労働条件の実現に向けた取り組み
- ・仲間の一体感や組織力向上の取り組み
 - ・従業員のスキルアップにつながる取り組み
 - ・ジェンダー共同・多様性推進の取り組み
 - ・スモールメリットを活かした福利厚生の充実
 - ・上部団体と連携した取り組み
 - ・情宣活動
 - ・組織運営
- ・だれもが安心・安全で暮らしやすい社会づくり
 - ・政治を身近に感じ、関心を持ってもらう活動
 - ・社会貢献活動の取り組み



寺田 秀典

Terada Hidenori

- ① SUBARU労組
- ② 7年目
- ③ 組織運営全般
- ④ 趣味：家族とお出掛け
特技：前向き!?(楽観的)
- ⑤ 私生活：減量（まずは-10kg）
活 動：労連をもっと知ってもらおう。
一緒に活動する。



松葉 卓也

Matsuba Takuya

- ① SUBARU労組
- ② 3年目
- ③ 組織運営、会計処理、事務所管理
- ④ 何事も前向きに取り組む
- ⑤ リスキリング：会計関係の資格取得



影山 翔一

.....
Kageyama Shoichi
.....

- ① SUBARU労組
- ② 1年目
- ③ 総合生活改善の取り組み（春取り）
- ④ 悩める人を元気にすること。
- ⑤ 賃上げ、働き方改善を通して、関わる人を元気にさせる。講師をやり切る！



藤田 絢子

.....
Fujita Ayako
.....

- ① スバル販労 東四国スバル支部
- ② 3年目
- ③ ジェンダー共同多様性推進、役員教育、福利厚生、福祉、交流活動、共済
- ④ 旅行、人と話すこと
- ⑤ フルマラソン完走



塚本 和也

.....
Tsukamoto Kazuya
.....

- ① イチタン労組
- ② 1年目
- ③ 政策・政治、安全、部労協の実務管理
- ④ 高校野球観戦、猫観察
- ⑤ 一人旅



大塚 美幸

.....
Ootsuka Miyuki
.....

- ① SUBARU労組
- ② 4年目
- ③ 会計処理
- ④ 100円ショップ巡り
- ⑤ DIY

自動車総連 「積立年金」 春の新規募集

自動車総連積立年金はスケールメリットを活かした自助努力による、ゆとりある老後の生活資金を準備する年金制度です。2024年8月1日発行の新規募集を行っていますので、ぜひご検討ください。

申し込み締切

5月8日(水) SUBARU労連必着

制度のポイント

1 予定利率は、年1.25%+配当率

予定利率は将来変更される場合があります。

2 無理なく積立が可能

月払は千円(1口)から、ボーナスは1万円(1口)からOK
積立途中でも口数の変更が可能(2回/年)

3 目的に合わせた2コース

「個人年金コース」…個人年金保険料控除適用
「一般積立コース」…途中払い出しが何度でも可

積立年金のポイントは
動画でも確認できます!



積立年金は、小額からでも早くから始めましょう!

月払10口(10,000円)を
40年間継続して積み立てた

Aさんの場合



- 払込掛金累計額 4,800,000円
- 積立金給付額 約5,949,700円

月払40口(40,000円)を
10年間継続して積み立てた

Bさんの場合



- 払込掛金累計額 4,800,000円
- 積立金給付額 約4,974,000円

少しずつでも
長く続ける
ことが重要です



同じ掛け金累計額でも

40年間継続して積み立てたAさんの方が約97万円積立金給付額が大きくなります。

積立年金の新しいサービス「みんなのMYポータル」がオープン!

制度の詳細を確認できます。団体共通IDでログインしてください。 団体共通ID : a0000420
<https://www.meijiyasuda.co.jp/corporation/ld/myportal/> パスワード : sqxi1936



お問い合わせ

明治安田生命(自動車総連担当) **0120-827-050**

受付時間 9:00~17:00
(土日祝日を除く)

もしもの時に安心「葬儀支援サービス」

組合員やご家族の万一時、
葬儀に必要な基本セットを

24万円(税別)でご
提供します。

全国儀式サービスコールセンター

無料



0120-421-493

24時間
365日
対応

始めに「SUBARU労連」とお伝えください。

SUBARU労連ホームページにも、いろんな情報が掲載されています。

- SUBARU労連ホームページアドレス <https://www.subarurouren.org>
- 組合員専用 ID : subarurouren パスワード : rouren50



発行 SUBARU関連労働組合連合会 〒373-0812 群馬県太田市東長岡町1-1-0 雄飛荘 TEL0276-202050 発行人 川又敏之 編集人 松葉卓也